

# 区 の 紹 介

多摩区は、北側には多摩川が流れ、南部には多摩丘陵が広がる水と緑にあふれた街です。1972年4月に川崎市が政令指定都市に移行したことに伴って誕生しました。1982年7月には、多摩区の西部が麻生区として区分され、現在に至っています。かつては「多摩川梨」の栽培で知られるように農村地帯としての景観を多く残していましたが、都心への交通手段などに恵まれている事もあって、大規模な宅地開発などが進みました。また、生田緑地は約120haの広大な緑の中に文化・教育施設が点在しており、市民の憩いの場となっています。さらに約2万人の学生が区内の大学キャンパスに通う、若者のまちでもあります。



## 多摩区のシンボルマーク

多摩区の「多」が、緑豊かな自然環境を表現する2羽の鳥にデザインされています。自然との調和の中で、人間らしくのびのびと生活する区民と明日へ向けて飛躍する多摩区をシンボライズしたものです。

## 多摩区の木



## 多摩区の花



## ピクニックタウン多摩区

ピクニックタウン多摩区とは、森・川・原っぱ・農地など、多摩区の豊かな自然環境を活かして、ゆるゆると、時には元氣いっぱいピクニックを楽しむまちづくりのことで、「ピクニック」を通じて、様々な人たちがつながり、「このまちに住みたい・住み続けたい」と思う人を増やし、まちの活性化につなげることを目的としています。

# イベント カレンダー

4月

下旬～GW 鯉のぼり 地図索引 F-7

場所 五反田川 生田駅南側から生田大橋周辺

下旬 春の多摩区文化祭 地図索引 I-6

バレエコンサート(文化協会)

場所 多摩市民館

5月

上旬 こどもまつり

場所 日本民家園

地図索引 I-8

6月

1日

アユつり

解禁

場所 多摩川

中旬

長尾の里

あじさい

まつり

場所 妙楽寺

地図索引 L-8

第3日曜

地図索引 I-6

多摩ふれあいまつり

場所 多摩区総合庁舎



3月

下旬～4月上旬 緑化センター桜まつり

場所 川崎市緑化センター

地図索引 M-7

下旬 多摩川桜のコンサート

場所 ニヶ領せせらぎ館

地図索引 L-6

桜まつり 地図索引 L-6

場所 ニヶ領用水宿河原堀

2月

上旬(予定) のらぼう菜直売

場所 区内各所

のらぼう菜は菜花の一種。菅地区では今でも多くの農家が栽培している。アクがなく、甘みと独特の香気がある。収穫期には農家の軒先などで販売される。

1月

上旬 射的祭

場所 マトー 長尾神社 / オマト 子之神社

地図索引 L-9

地図索引 D-4



## 多摩区民祭

(10月中旬)

場所 生田緑地中央広場

地図索引 I-8

区民同士がふれあい、文化や地域創造の発展を区全体でめざす多摩区最大のイベント。生田緑地中央広場を中心に数多くの出店や展示、ステージが繰り広げられる。

たま音楽祭 (1月中旬) 地図索引 I-6

場所 多摩区総合庁舎

クラシック、ジャズ、ポップスなど、様々なジャンルの音楽が繰り広げられる多摩区最大規模の音楽フェス。



## たまアトリウム

コンサート 地図索引 I-6

場所 多摩区総合庁舎

1階アトリウム

プロの演奏家による良質な音楽を気軽に無料で楽しめるコンサート。時期：年4回(開催時期詳細未定)



8月

上旬～ 多摩川梨収穫・直売

場所 区内各所 地図索引 L-9

多摩川流域を中心に梨の一大産地が広がる。川崎が発祥地といわれる「長十郎」は現在、生産が少なくなっているが、人気の高い「幸水」や「豊水」など様々な種類が栽培されている。毎年夏になると、区内の梨栽培農家の沿道直売所に並び、販売される。

下旬 春秋苑還燈会

場所 春秋苑 地図索引 E-9

献灯で亡き人や先祖を偲ぶ行事。縁日やコンサート、花火などが催される。



9月

12日に近い日曜

菅の獅子舞 地図索引 D-4

場所 薬師堂

鎌倉時代に始まったとの伝承が残る、五穀豊穡・疫病退散を祈って行われる獅子舞で、県指定無形民俗文化財。2頭の雄獅子が雌獅子をめぐる争う「雌獅子隠し」が見どころ。

中旬 たまたま子育てまつり

場所 多摩区総合庁舎 地図索引 I-6

地域の子育て支援団体、企業、商店、行政などが多摩区で子育て中のパパママを応援することを目的として開催される。



下旬～10月上旬(予定) お月見フェスタ

場所 生田緑地 地図索引 I-8



10月

下旬 秋の多摩区文化祭  
芸能・いけ花(文化協会)

場所 多摩市民館 地図索引 I-6